

執筆者紹介

(執筆順、*は編者。執筆者より平和・平和学について一言)

- | | | |
|---|--|-------------|
| * ^{オカ} ^{モト} ^シ ^オ
岡本 三夫 | 広島修道大学名誉教授
◆世界のすべての若者に平和学を！大学に平和学部を！ | 第1・2・6・7・終章 |
| * ^{ヨコ} ^{ヤマ} ^{マサ} ^キ
横山 正樹 | フェリス女学院大学国際交流学部教授
◆暴力とたたかう人びとをリアリティーと構想力で支える平和学の追究を。 | 第3・4・5・13章 |
| ^{イシ} ^{ハラ} ^{マサ} ^イ
石原 昌家 | 沖縄国際大学総合文化学部教授
◆兵器が製造され、軍隊が存する限り、先人の言葉通り「平和は眠りを許さない」。 | 第8章 |
| ^{ナカ} ^{ハラ} ^{サト} ^ユ
中原 聖乃 | 中京・名古屋市立・名古屋学院・南山・中部・金城学院大学非常勤講師
◆ヒバクの問題を考えることは、苦しんでいるヒバクシャを救うこと、そして既存の科学という巨大な力に対抗していくこと。 | 第9章 |
| ^コ ^{ヤマ} ^{ヒデ} ^キ
小山 英之 | 上智大学神学部専任講師、上智大学カトリックセンター長
◆宗教の壁を乗り越えるとは、自分自身の信条や文化を捨てることではありません。むしろ深めていくことです。 | 第10章 |
| ^カ ^ベ ^イ ^{ロウ}
河辺 一郎 | 愛知大学現代中国学部教授
◆常に問い直すことが平和学。自分たちが選んだ政府が対外的に何をしているのかすらも検証せず、問い直しもしない学問領域があり、学者がいるとすれば、そのことも問い直そう。 | 第11章 |
| ^{シロ} ^シ ^{カズ} ^コ
塩尻 和子 | 筑波大学理事・副学長
◆人の命の価値に差異はない。平和を実現するのは「私たち」です。 | 第12章 |
| ^{フルサワ} ^キ ^ユ ^コ
古沢 希代子 | 東京女子大学現代教養学部准教授
◆情報は力。NGOのweb-siteで紛争の実像や行動提案にアクセスしよう！ | 第14章 |